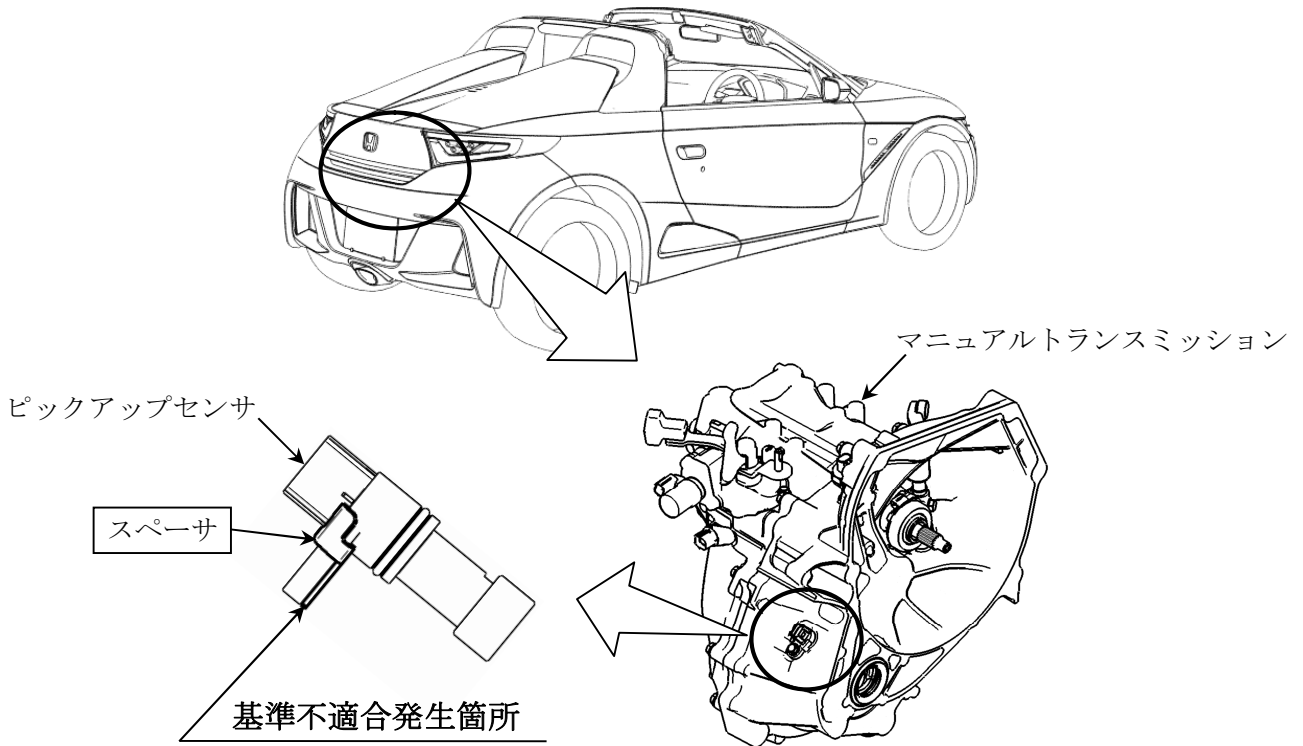


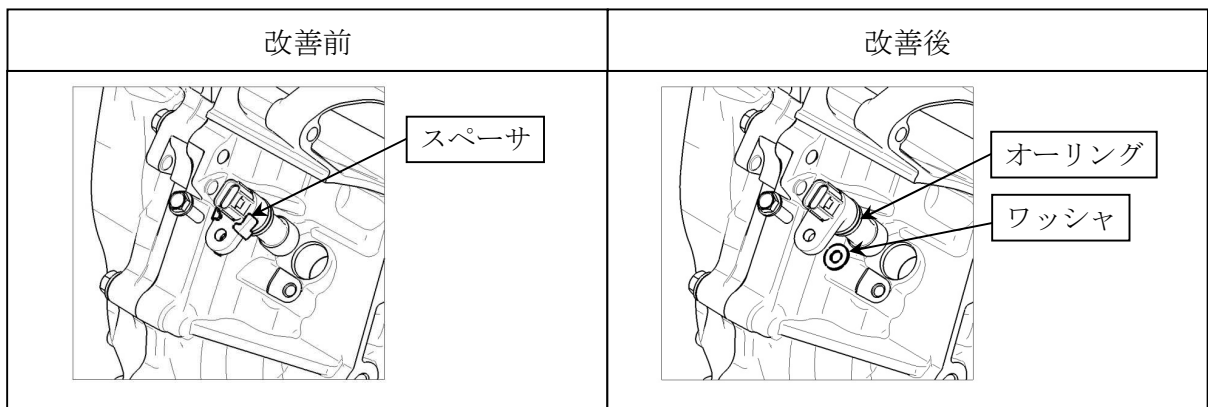
改善箇所説明図



マニュアルトランスミッション車両のピックアップセンサにおいて、スペーサの厚さ設定が不適切なため、ピックアップセンサ先端にトランスミッション内の摩耗粉が付着して揺動すると、ピックアップセンサの出力信号が一時的に乱れることがある。そのため、速度計へ誤った信号が伝達され、走行中に速度計の表示が実速度に対して一瞬低く表示される、また、クルーズコントロール作動中には機能が解除されるおそれがある。

改善の内容

全車両、ピックアップセンサのスペーサを対策ワッシャと交換するとともに、新品のオーリングと交換する。



注： は交換部品を示す。

識別：リヤフードロック右側取付ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。